

八王子市議会レポート

No. 43 2010年 1月1日



つくる、つくろう通信

陣内やすこ

八王子市議会議員・無所属市民派
少子・高齢化特別委員会委員長



北野台在住

編集／発行：市民自治の会（陣内やすこ）

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 042-636-8158 FAX 042-636-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com

URL <http://jinnai.ne.jp>



2010年



頌春

今年も宜しくお願いいたします。



希望のもてる年に

していきましょう。



2008年秋以降の世界経済不況の中で、日本経済の先行きが見えない状況が続いています。雇用状況は、7月に完全失業率が過去最悪の5.7%を記録し、来年度の就職状況も大変厳しいものとなっています。

そのような状況を反映して、2010年度の八王子市のフトコロ事情は、昨年秋に実施計画を策定した時点の税収見込みを大きく下回る64億円減となっています。しかも向こう3年、同規模の税収減が予想されるというものです。

これらを受け、12月第4回定例議会では、どのような事業を実施していくのか、との議論が多く出され、今後の予算編成が気になるところです。

編成方針では、6%マイナスシーリングが掲げられていますが、鳩山新政権が基本とする「コンクリートから人へ」予算が回るよう、基礎自治体においてしっかりと議論していかなければなりません。今まで以上に、基礎自治体での事業の選別、生活の安心への配慮、人材育成が求められています。大変厳しい時代ですが、皆様とともに、「何が優先される事業なのか」「自治体でしなければならないこと」をしっかりと見極めながら、今年もがんばっていきます。

地方自治の本務は、「福祉の向上」です。より多くの人々が、well-being(よい状態)である事を基本に、市民自治をすすめていきます。



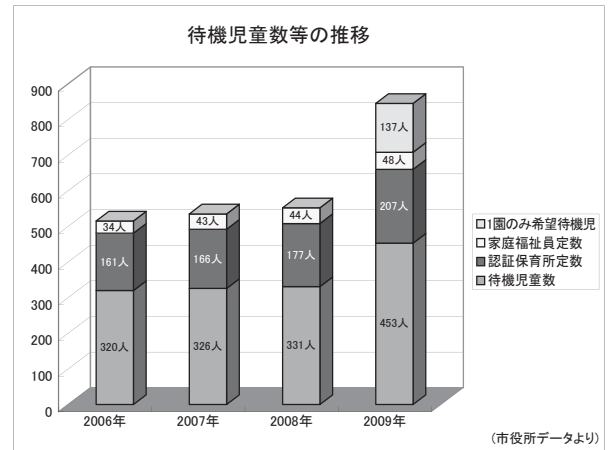
八王子の 保育園事情

保育園を申し込んでも入れない「待機児童」が急増しています。八王子市では今年4月、待機児童数は453人でした。全国的な傾向で都市部を中心に、不況で希望者殺到!といった状態です。この数は、年度途中でさらに増加し、年度末には1000人近くになるとのこと。

働きたい、働かなければならない、としても、子どもを安心して預けられなければ働くこともできません。市も保育園開設や増改築で定員の拡大を図ってきているのですが、とても追いつかない状況です。

保育園に入れなかった入所希望者の状況を見ると、フルタイムの常勤であっても、入所できない人もいます。週30時間以上の非常勤の場合は、125人(4月時点)が待機になっています。さらに内定や求職中の場合となると、なんと、253人もの方が保育園に入れなとの決定でした。これでは、せっかく決まった就職も棒に振らざるを得ません。

保育園入所希望者が多くなっている背景には、雇用不安や生活不安が大きく広がってきているという今の経済事情があるといえるのですが、これだけ多くの待機児童がある状況では、生活不安の解決策がみいだせません。待機児童の約9割が、0,1,2歳児ということですから、そういった状況を分析して、適切な対応が求められます。杉並区では、空き施設などを利用したの認可外保育施設を緊急に開所したり、大田区では、300人を超す定員増が計画されているとの報道もあります。町田市も大幅な定員増を図るとのこと。

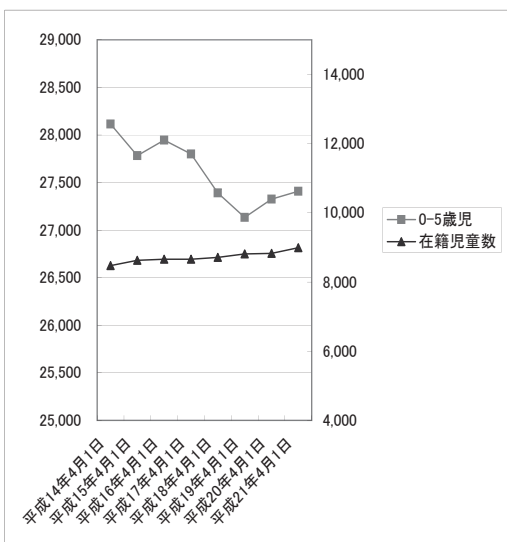


さて、八王子は？ 今後の課題

2009年度の実施計画では、認証保育園新設、増改築3園、分園1園新設、家庭福祉員増などが予定されています。しかし、これだけでは今後も増え続けるとされる待機児童解消の解決策になりません。「待機児童ゼロ」を方針として掲げ、より積極的に取り組む必要があります。厳しい収支削減で予算枠が限られてくるのですが、保育園整備にきちんとした予算をつけ、働く人をサポートするとともに、雇用も生み出すという施策をおこなうべきです。2010年度予算での対応が必要です。もうひとつの課題、それは認証保育園を積極的に整備していく方針が採られています。認証保育園の場合、保育料が一律で認可保育園のように所得比例していません。認証保育園の設置に対しては、多様な保育を標榜しているのですが、

多くは、認可保育園に入れなかった場合の代替施設となっているともいえます。内職や求職中など、認可保育園の入所条件や賃金面において、フルタイムの人より不利な条件の人が多いためです。

この解決策として、認証保育園の保育料を所得比例にするという方策があります。福生市において、すでに実施されていることですが、八王子も、今後、認証保育園に待機児童解消策を期待するのであれば、その保育料の検討も必要です。



少子・高齢化特別委員会(委員長:陣内)では、委員会として、待機児童解消のための提言をまとめるべく、調査研究をおこなっているところです。他自治体の先駆的取り組みなどを参考に、実のある提言をまとめられるよう、がんばります。なお、岡山市は待機児童ゼロ。施策として大幅に認可保育園を作った結果です。こういった試みは初めての事です。

2009.1~2009.12の一般質問 こんなことに取り組みました

国の事業仕分けで、予算に対する国民の関心が高まっています。事業の優先順位決定に市民の声を!



東京新聞 2009.12.20

みどりの保全活動・里山づくりに汗を流しています。

1 予算編成過程の可視化

- ①編成方針について
- ②事業の選択と集中
- ③新規事業の妥当性とは?

2 安心して地域で暮らし続けられるために —地域ケア体制の構築に向けて—

- ①地域包括支援センターの役割明確化
- ②高齢者の現況悉皆調査
- ③地域の社旗資源掘り起こしの必要性

3 働きながら子育て、をサポート

- ①ホームヘルプサービスの充実
- ②障がいのあるお子さんの学校生活・放課後生活のサポート

4 市街化調整区域のみどりの保全について

- ①サバイバルゲーム場の建設問題
- ②住宅地隣接のみどりの保全
- ③地球温暖化対策としてのみどり保全

5 特別支援教育の現状と課題

- ①何が違って、何が変わらないのか
- ②インクルージョン教育実現に向けて

6 男女共同参画の推進に向けて

- ①プラン策定の留意点と今後の課題
- ②デートDV防止の取り組み

7 無届け老人ホーム火災事故の教訓

- ①八王子市の高齢者施設点検
- ②ケアつき住宅の今後

8 小金井市のごみ受け入れを問う

- ①経過と現状、今後の見通しについて
- ②ごみの減量、リサイクルの取り組み
- ③非焼却のごみ処理方式への転換の道筋

9 子どもの育ちを支えるためにしなければならないこと

- ①高校進学支援の取り組み
- ②ゼロ、1、2歳児への積極的支援

10 学校図書館の活用について

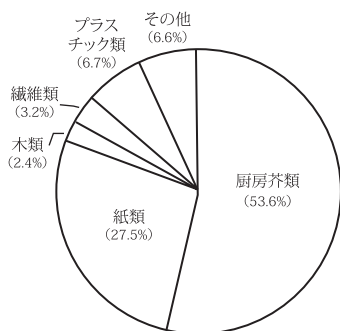
- ①司書教諭配置で変わったこと
- ②学校図書館活用実態調査
- ③人の配置を!

11 八王子市政治倫理条例設定について

- ①これまでの経緯について
- ②今回の提出議案の内容全般について

女性差別撤廃条約選択議定書批准をもとめる意見書の提案議員になりました。全会一致で採択。全国25自治体で採択がすすんでいます。

[可燃ごみ] (湿ベース)



可燃ごみの組成分析 (清掃事業の概要より) 生ごみの資源化が課題です。

私だけでなく、多くの議員が学校図書館の充実、専門職員の必要性を訴えています。が…。まだ実現しません。

多摩市では、市長等の2親等親族企業の入札を禁ずる条例が提案され、審議中です。8月に渡った八王子市政治倫理条例制定の運動は、自公案条例(1親等親族企業制限など)で決着。残念な結果でした。

何とかならない、ココが変!

Q 国民健康保険証の氏名記載が昨年より小さくなった。それだけでなく、老眼で小さい字が読みにくいのに、これでは、診療所で間違えるのではないかと心配です。

Q 障害基礎年金を受給できるようになったのですが、国民年金を全納ですでに払い済みです。返還してもらえますか?

A ごめんなさい。多くの苦情のお声が届いています。印字をすこし太くすることができます。今、システム変更中。もう少し大きくすることができるようになります。お問い合わせ下さい。郵送での交換も可能です。(担当課長)

A 法律では、すでに払った年金を返還しなくてもいいとなっていますが、おかしなことです。議論が続いています。障害基礎年金を受給できるようになった月以降の国民年金掛け金は、運用で返還できます。(陣内調べ)

Q 議員が視察に行くときは、まだグリーン車に乗っていくのですか?

A ずっと議会改革のなかで問題にしてきたのですが、多くの議員の賛同を得られるに至っていませんでした。ところが、税收減から旅費規程見直しで、市長等のグリーン車使用が4月から廃止となります。それにもない、議員の視察時のグリーン車使用も廃止。「おかしよ」という議論からではなく、財政上の事情からの廃止です。(陣内)



ブログ更新中!! <http://jinnai.ne.jp>

是非、みてね!

2月3月の議会日程

2月 9日	少子・高齢化特別委員会
2月15日	総務企画・厚生委員会
16日	文教経済・都市環境委員会
2月18日	第1回定例議会告示日
19日	請願締め切り
22日	議会運営委員会
26日	本会議 2010年度予算等市長説明
3月 1日	総務企画・厚生委員会
2日	文教経済・都市環境委員会
4日	本会議
5日	本会議
9日~12日	予算等特別委員会 (TV放映)
15日~16日	総務企画・厚生分科会
17日~18日	文教経済・都市環境分科会
24日	予算等特別委員会
26日	本会議 議員提出議案審議
29日	本会議 一般質問

<ご報告>

もうすでにご存知とは思いますが、選挙のときに応援した川田龍平参議院議員が「みんなの党」に入党しました。川田龍平さんは、「何があっても私の原点、志はいつも同じです。弱い者たちの声が政治に反映される社会をみなさんと一緒につくっていききたいとおもいます」と書いています。しかしそのことが、「みんなの党」の中でどのように実現されるのか、わかりません。逆に川田議員の今まで掲げてきた政策や主張と大きくかけ離れていると感じます。動けば変わる!この思いを共有し、小さな力の結集で川田議員を支えてきたと思っていたのですが、その土台が、彼の入党によって、壊れてしまいました。残念です。

このような結果から、「だから無所属は・・・」といわれたいよう、私自身、自分の原点を大切に、そして、常に自分自身の政治に向かう姿勢を厳しくチェックしていく教訓—市民とつながらない無所属議員は、糸の切れたたこ同様—としていきます。

編集後記

12月15日で、2009年最後の議会が終わりました。多くの方々の支えて、無事この一年を終えることができました。

◆振り返ってみて、大きな出来事は、なんといってもサバイバルゲーム場を撤退させたことです。市民が力をあわせて動くことによって、大きな成果を得ました。その後も市民団体が里山保全をおこなっています。さすが!

◆多くのご意見をいただきました。それらを質問なり提案なりに反映させています。みなさんの声が大きな支えです。ありがとうございます。

◆政治倫理条例のときは、夜遅くまでの集会や傍聴にお出かけいただき、励まされました。政権交代100日目。八王子も変わらなければ。

◆今年の和をさらに大きくして、力をつけたい!と願う新年です。今年もよろしく願っています。

八王子市議会議員 陣内 やすこ

カフェミーティング

2月8日(月)



(議会報告会)

14時~16時...みんなの居場所

18時~20時...カフェケン

2010年度予算について話し合しましょう!